



平成 19 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 日比谷総合設備株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村 信也
(コード番号 1982 東証第1部)
問合せ先 IR・広報室長 細尾 充伸
(TEL. 03-3454-2720)

株式会社オーエンスとの資本業務提携に関する 基本合意についてのお知らせ

当社は、平成 19 年 12 月 21 日開催の取締役会において、ビルメンテナンス事業等を主な事業とする株式会社オーエンスとの間で、資本業務提携に関する基本合意書（以下「本基本合意書」という。）の締結を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「本基本合意書」締結の理由とその概要

当社は、トータルエンジニアリング企業として、空気調和、給排水衛生、電気、情報通信技術などの設備事業を展開してきました。現在、2006年11月に策定しました第3次中期経営計画に基づき、「持続的キャッシュ創出の基盤固め」を行ないつつ、新規事業において「成長の牽引力の発掘・育成」を実現するために、業務に取り組んでおります。

一方、株式会社オーエンスはビル管理を主軸として、不動産コンサルティングや施設の運営等事業を拡大してきました。今後はビル管理というハード面のみならず、「サービス事業」としてのソフト面も一層強化しており、そのひとつとして、「指定管理者制度」「PFI事業」「市場化テスト」という新たなパブリックビジネスのマーケットにおいて運営管理事業のノウハウと企画提案力を最大限に活かすことにより、環境への配慮を含めた施設運営管理を実現し、公共施設の利用価値をより高め、地域活性化の貢献を目指しています。

両社は建設市場が縮小するなか、ますます高度化・多様化する施設管理に関する顧客のニーズに応え、信頼を獲得するために、両社の保有する営業力、技術力、ノウハウを相互に活かす業務提携が有効であるとの判断に至りました。

なお、長期的に、より強固な協力関係を構築するために、当社は株式会社オーエンスの既存株主より同社の発行済株式総数の15%を平成20年3月31日までに取得すること、相互の事業シナジーを高めるための事業の協力形態並びに役割分担等について、ワーキンググループを設置し、協議を行なうこと等で合意しております。

2. 株式会社オーエンスの概要

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| (1)名 称 | 株式会社オーエンス |
| (2)主な事業内容 | ビルメンテナンス業他 |
| (3)設立年月日 | 昭和 34 年 6 月 1 日 |
| (4)本店所在地 | 東京都中央区築地 3 丁目 1 番 1 0 号西原ビル |
| (5)代 表 者 | 大木 一雄 |
| (6)資 本 金 | 100 百万円 |

(7)従業員数 約2,000名

(8)大株主構成および持株比率(平成19年11月12日現在)

氏名又は名称	所有株式数(株)	持株比率(%)
大 木 一 雄	75,000	37.5
(株)シーエンス	36,000	18.0
他 2名	48,000	24.0

(9)当社との関係 現在特になし

3. 日程

平成19年12月21日 取締役会

平成19年12月21日 資本業務提携に関する基本合意書締結

平成20年3月31日までに資本業務提携契約締結及び株式取得

4. 今後の見通し

今回の資本業務提携に関する基本合意書締結を受け、今後は資本業務提携に向け双方が協議してまいります。また、当社グループの業績に与える短期的な影響は軽微であると思われませんが、資本業務提携契約締結時にその内容をお知らせいたします。

以 上